

第10回 はつらつ講座「仕事をスムーズに進める方法」

H25.11.7(木)

大学の先生や企業の方をお招きして開催している「はつらつ講座」。今回（第10回）は名古屋学院大学 高木直人先生に「仕事をスムーズに進める方法」というテーマでお話をいただきました。



進路を選ぶ中で適宜、修正を加えていくことが大切と語る先生。「大学に行ったらそこで終わり、就職したらもう学ばなくていい」というのは大きな間違いだと熱心に説明してくださいました。後半では進路選択のヒントや経済学と経営学の違い、大学で学ぶ意義などについてのお話をいただきました。

たった22年間の学びだけでは不十分で、それぞれのステージ毎に学んでいくことが必要だということ、約50年の仕事人生をスムーズにする方法を①第一印象、②あいさつ、③会話の3つの観点から具体的に説明して下さい、参加した生徒にとっても響いた様子でした。

今回の講話を参考に、自分の普段の学校生活そのものを見直し、高校生活をさらに充実させてくれたら嬉しいです。

生徒の声

- ・第一印象と挨拶は、自分を前向きな方向へもっていくための重要な要素だと思いました。今の自分にとって規模は小さいですが、学校が自分の社会環境です。今回の話を聞いて学んだことを今から気をつけていきたいです。（1年）
- ・今まで専門家は自分の好きな事が仕事になっていると思ったけど、それ以上に並の人の倍以上勉強しているんだなと思った。社会はそんなに甘くないんだと改めて実感した。（1年）
- ・学校で習う「きちんとした身だしなみ」の理由が分かった気がしました。第一印象に関しては、いきなり体裁を整えたとしても簡単に見破られるような気がします。だから高校から外部への態度を改めていきたいと思いました。（2年）
- ・笑顔で感じよく会話ができる人は笑顔で会話できない人よりも最初の時点で差がついてしまうと分かりました。自分の能力を上げる以外にもいろいろな面で高校生のうちに鍛えていきたいです。最近は携帯で会話する人が増えて、実際に会って会話ができない人が増えてきたと分かりました。だから今のうちから色々な年齢の人、知らない人とうまくコミュニケーションがとれるようにしていきたいです。（2年）